

# ひまわり No.18

消防広報 平成26年(2014)2月20日

編集・発行 出雲市消防本部 消防総務課

TEL: (0853)21-2119(代)

e-mail:soumu@izumo119.or.jp

## みんなで守ろう文化財



青柳正規 文化庁長官



市橋保彦 総務省消防庁次長

### 毎年1月26日は「文化財防火デー」です

文化財防火デーは、昭和24年1月26日に現存する世界最古の木造建築物である法隆寺（奈良県斑鳩町）の金堂の壁画が焼損したことを教訓にし、昭和30年に制定されました。

全国各地で文化財保護を目的とした消防訓練が実施されました。

なかでも国宝・本殿がある出雲大社では1月26日（日）早朝、出雲大社自衛消防隊、出雲市消防団、出雲市消防本部が連携した実戦さながらの消防訓練の様子や新しくなった消防用設備などを文化庁長官、総務省消防庁次長が視察されました。

貴重な文化財を確実に次代へ受け継いでいくため、日ごろから火の元に注意し、文化財の愛護と防火意識の高揚に努めましょう。

# 春の火災予防運動

実施期間 3月1日～7日



全国統一防火標語

## 「消すまでは心の警報 ONのまま」

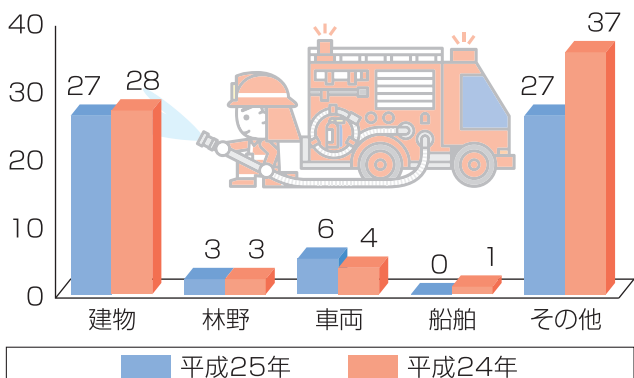


火災が発生しやすい時季を迎え、全国一斉に春の火災予防運動が実施されます。「暖房器具の近くには燃えやすいものを置かない」「調理中はコンロから離れない」などだれもが火災予防を心がけ、火災から尊い生命、財産を守りましょう!!

## 平成25年(1~12月) 火災救急統計

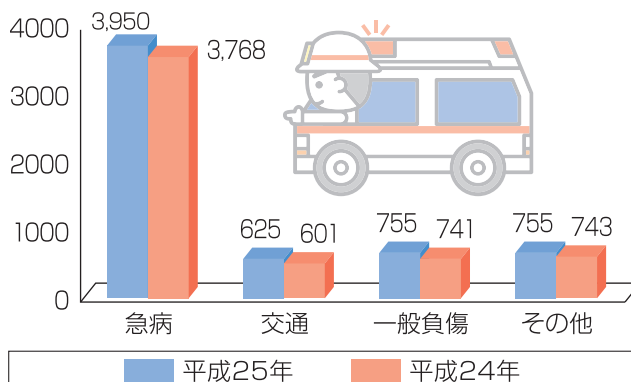
火災件数63件

昨年に比べ10件減少!



救急件数6,085件

年々増加傾向に! 6000件を突破!



## 忘れていませんか? 非常持出品の準備!!

近年、地震・台風・豪雨などで緊急避難が必要となる災害が多発しています。今一度災害への意識を高めるとともに、もし、そのような場面に遭遇したとき、直ちに対応できるよう、非常持出品を準備しておきましょう。



### 非常持出品の例

※下には例として代表的なものを挙げています。各家庭に必要なものや量は変わってきますので、家族に必要なものを話し合って準備しましょう。

#### 貴重品



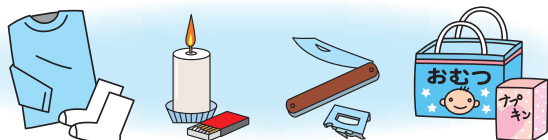
#### 懐中電灯



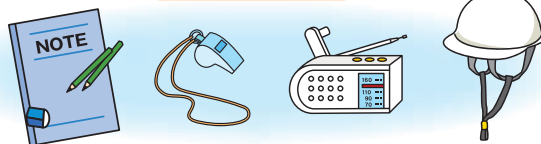
#### 水・非常食



#### 生活用品



#### その他





# 教えて！救急隊長！！～Q&A～

**Q 救急車を呼んだら、火事でもないのに消防車も来たのですが？**

**A.** 救急要請を受けた時点で、一刻も早い救命処置が必要と予想されるときや、建物の中などから患者さんの搬送等が難しいと思われるときは、救急車の出場と同時に消防車を出場させ、救急隊と消防隊が連携して救急活動を行っています。

**Q なぜ救急車は患者を乗せてすぐに出発しないのですか？**

**A.** 患者さんに対して、必要な処置をいち早く現場で実施しています。迅速な活動を心掛けていますが、時間がかかる処置もあります。また、患者さんや家族、関係者の方から、病気やケガをされたときの様子を聞かせていただきます。観察や処置、病院を選ぶ際に大切な事ですのでご理解と協力をお願いします。

**Q 患者・家族が希望する病院に搬送してもらえますか？**

**A.** 病気やケガの程度から最も適した最寄の病院へ患者さんを搬送しています。患者さんのかかりつけ病院等も考慮し病院を選んでいますが、救急搬送が一つの病院に集中しているときなどは、他の病院でいち早く診察を受けられる病院を選んで搬送します。



**救急車や救急医療は限りある資源です。**

**みんなで上手に利用し、救急医療を安心して利用できる社会をめざしましょう。**



## AED 使用時の注意点

入れた電源は救急隊が来るまで切らない。



パッドは救急隊が来るまで貼ったまま。



電気ショックの必要がない場合も必要に応じて心肺蘇生法を再開する。



## AEDの貸出し事業について

出雲市消防本部では、住民の皆さんが主催又は参加する、各種イベント等にAEDを貸出し、有事の際の救命活動に備えるため、AED貸出事業を行っています。大きなイベントやマラソンなどの距離が長くなるものは、AEDの到着が遅れる可能性が高くなりますので、1台ではなく、イベントに合った数のAEDを準備する必要があります。詳しいことは、**警防課救急救命センター（21-6923）**へお問い合わせください。



## 平成26年度 各種試験お知らせ

試験種類区分	願書受付期間	試験日	試験種類	試験場所
危険物 取扱者	第1回 ・書面申請 4月30日(水)～5月13日(火) ・電子申請 4月27日(日)～5月10日(土)	6月22日(日)	甲種	松江・出雲・大田 浜田・益田・隠岐
	第2回 ・書面申請 9月16日(火)～9月30日(火) ・電子申請 9月13日(土)～9月27日(土)	11月9日(日)	乙種	出雲・浜田・隠岐
	第3回 ・書面申請 9月16日(火)～9月30日(火) ・電子申請 9月13日(土)～9月27日(土)	11月16日(日)	丙種	松江・大田・益田
	第4回 ・書面申請 12月10日(水)～12月24日(水) ・電子申請 12月7日(日)～12月21日(日)	平成27年 2月8日(日)	乙種	松江・出雲・浜田 益田・隠岐
設備士	第1回 ・書面申請 6月24日(火)～7月8日(火) ・電子申請 6月21日(土)～7月5日(土)	8月24日(日)	甲種	松江・浜田
	第2回 ・書面申請 10月14日(火)～10月28日(火) ・電子申請 10月11日(土)～10月25日(土)	12月14日(日)	乙種	松江

決意を新たに

# 「出雲市消防出初式」



輝かしい新春を迎え、平成26年1月12日(日)出雲ドームにおいて、「出雲市消防出初式」を行いました。  
消防職員・団員が一堂に会し、出雲市の安全・安心に向け決意を新たにしました。



# 100人規模の救命講習開催!



一般財団法人 日本防火・防災協会の助成により普通救命講習を100人規模で行いました。  
日頃から、「災害のない明るい住みよいまちづくり」をスローガンに、各地域で火災予防に取り組んでいる女性防火・防災クラブ員が中心となり、応急手当の重要性はもちろん、いつもの普通救命講習会に寸劇を交え楽しく学んでほしいながら、クラブ員相互のふれあい及び自助・共助・公助についての認識を深め、消防の理解と防火意識を育て高めました。

# あすなろ第2保育園幼年消防クラブ結成



出雲市消防本部管内において38番目の幼年消防クラブとして11月6日に結成式を行いました。  
結成式後には、全国一斉秋季火災予防運動週間にさきがけて、ラピタ浜山店の協力を得て子供たちが店頭でチラシ等を配布し火災予防を呼びかけました。

# 出雲救難所 日御碕支所

島根県知事表彰を受賞

このほど、出雲救難所日御碕支所が、島根県内では初めて「島根県知事表彰 水難救助功労」を受賞されました。

出雲救難所日御碕支所は、明治39年4月に帝国水難救済会の下部組織として、県内で2番目に発足し、百年以上の歴史をもつ組織です。日御碕支所は発足当初から献身的な活動をされ、近年は地域を挙げて所員の維持確保に努められ、毎年訓練等を積極的に行って組織の連携強化を図ってこられました。  
この功績が認められ、平成25年11月22日に溝口善兵衛島根県知事より表彰状を授与されたものです。



## 代表 (電話 21-2119) (FAX21-8241)

お尋ねは

- 消防総務課 (電話 21-6920)
- 予 防 課 (電話 21-6921)
- 警 防 課 (電話 21-6923)
- 指 令 課 (電話 21-6924)
- 出雲消防署 (電話 21-6926)
- 佐 田 分 署 (電話 84-0915)
- 出雲西消防署 (電話 43-8119)
- 多 伎 分 署 (電話 86-2149)
- 平田消防署 (電話 63-5519)
- 大社消防署 (電話 53-2373)
- 斐川消防署 (電話 72-0800)

災害案内 (電話 23-0119) ホームページアドレス <http://www.izumo119.or.jp>